



美しい里山を復元しよう



有林のスギ・ヒノキ480立方メートルが使用されました。

綾町イオンの森の里山再生

綾町と（公財）イオン環境財団は、平成25年から、綾町らしい里山の復元に向けて、割付町有林で植樹育樹活動を行っています。

町有林の木材を校舎に活用

綾中学校校舎は、老朽化・耐震強度不足の理由で、平成25年度に立て替えが行われました。その際、まちの景観になじむこと、木の持つ温かみによる柔らかな雰囲気が創出できることから木材を多用した校舎を作ることが決まり、伐採時期を迎えていた割付町

けて少しずつ育つにつれといふです。

私たちの暮らしを守る森へ

（公財）イオン環境財団との植樹祭は今年度で終了となりました。今後は、植えた木々が順調に育つよう、草刈りや管理作業などを行つ催しを行う計画です。

豊かな森林は清流を生み、さまざまな動植物を育み、人々の暮らしを守ります。まちの皆さんのが誇ります。自然と共に生きることから、両

者は平成25年、割付町有林のスギやヒノキを伐採した跡地を本来の美しい里山に復元すべく、地域に自生するイチイガシ、ヤマザクラなどの植樹活動を協働でスタートしました。

これまで7回行なわれた植樹祭では、2千人を超える関係者・ボランティアの皆さんの協力を得て約2万本の苗木を植樹することができ、里山はかつての美しい姿に向

虹色に輝く羽を持つ玉虫。英語ではJewel Beetleと宝石を指す名で呼ばれ、世界で最もきれいな昆虫のひとつとされています。

羽は見る角度によってさまざまな色に見えることから、見方によってどのようにでも解釈できるあいまいなものという意味の「玉虫色」という表現が生まれました。

この羽の輝きは構造色と呼ばれます。羽自体に色素ではなく、羽に細かい層状の構造が組み込まれていて、光が反射した色が見えるもので、玉虫が死んでも輝き続けます。構造色は、CDやしゃぼん玉に見られます。自然界でもいろいろな生き物が利用しているのです。

■問い合わせ先／

ユネスコエコパーク推進室

☎ 77-34802

※ユネスコエコパークセンターは火曜休館

column ヤマトタマムシ

